



Consulado Geral do Japão
em Curitiba

サンタカタリーナ州ブルメナウ市プロフェソール・ジョアン・ヴィデマン高等 学校における防災セミナーを実施

2019年10月17日、ブルメナウ市プロフェソール・ジョアン・ヴィデマン公立高等学校に隣接するグアラニ・スポーツクラブ講堂において、「防災セミナー 日伯における自然災害の予防」を、ブルメナウ市防災局、在ブラジル日本国大使館、独立行政法人国際協力機構（JICA）ブラジル事務所、ブラジル日本無線株式会社及び在クリチバ日本国総領事館の共催で実施しました。本セミナーは10月31日より11月1日まで和歌山県に於いて開催された「世界津波の日2018高校生サミット in 和歌山」へブラジル代表として参加すべく招へいされた同市の高校生らの訪日を受け、総領事館が各関係者に呼びかけ、実現したものです。

「防災（BOUSAI）」という日本語の単語を表題に掲げ実施した本セミナーでは、地元関係者、学生の家族等が出席のもと、日本の津波の歴史や地震・津波への備え等の防災・減災の取り組み及び知識の共有を講演及び発表を通じて行われました。

発表の内容は次の通りです。

- 1 ブルメナウ市役所及び防災局－「ブルメナウ市の自然災害に対する防災管理」
- 2 高校生サミットにおけるプレゼンテーション－「サンタカタリーナ州ブルメナウ市における災害を経た教訓」
- 3 在伯大使館－「防災に関する日本の取り組み」
- 4 国際協力機構ブラジル事務所－「防災の最新動向と国際協力について、JICAの取組」
- 5 ブラジル日本無線－「自然災害防止のための技術」
- 6 在クリチバ総領事館－「JAPAN」

日本国政府は、日伯両国における友好関係が益々活発になり、日本国の防災・減災知識を共有することで、特に次世代の若者らがこうした知識を積極的に将来起こりうる自然災害を防止に役立ててゆくことを希望します。



防災セミナーの開会式



セミナーには400名が参加した



Consulado Geral do Japão
em Curitiba



イルデブラン、ブルメナウ市長による挨拶



開会式における木村総領事の挨拶



世界津波の日 2018 高校生サミット in 和歌山へ
ブラジルを代表し参加する5名によるプレゼン



在伯大使館、村山書記官によるプレゼン「防災に
関する日本の取組」（通訳、エリカ職員）



JICA 駒沢コーディネーターによるプレゼン
「防災の最新動向と国際協力について
JICA の取組」



ブラジル日本無線社ヴィダル、エンジニアによる
プレゼン「自然災害防止のための技術」同社は
雨量レーダーによる日本の防災技術を導入している



Consulado Geral do Japão
em Curitiba



木村総領事は日本紹介「JAPAN」で、日本の食文化や観光（ニセコの雪景色）と共に2020年のオリンピック・パラリンピック、熊本震災復興等を紹介した



世界津波の日高校生サミット参加生徒、引率教員、学校長、ブルメナウ市長及び防災局職員など（ブルメナウ市の防災取組について広く啓蒙を行っている）



世界津波の日2018 高校生サミット in 和歌山開会式
サミットには47カ国より250名及び日本国内
49の高等学校より130名が出席した



同サミット参加者は、「稲むらの火」を体験し、嘉永7年/安政元年11月5日に起きた安政南海地震津波における濱口梧陵の人並みはずれた偉業の精神の継承を宣言した

サンタカタリーナ州より参加した同メンバーの一部は、帰国後に日本で体験した経験や知識の共有を行っています。

日本国政府は、これらの若者たちが、世界各地のそれぞれの土地や特性に沿った形で積極的に活かし、将来的な防災・減災のための更なる対策構築の一層の促進に結びつくことを期待します。

本件照会先：在クリチバ日本国総領事館 経済班 阿部職員
電話：(41)3322-4919>2番（その他） Eメール：k-abe@c1.mofa.go.jp